

教科	国語
----	----

目標	生活に必要な国語についての理解を深め、「話す・聞く」「書く」「読む」などの伝え合う力を高めるとともに、それらを適切に活用する能力と態度を育てる。
将来の生活に向けて授業で付けたい力	<ul style="list-style-type: none"> 社会生活、職業生活に必要な理解力、表現力、語彙力などの基礎的な力 生活の中で伝え合う力 国語を大切にして、その能力の向上を図る態度

学習評価

		観点	評価について
a: 知識・技能		<ul style="list-style-type: none"> 文や文章の中で漢字と平仮名を使い分けて書く。 文章を音読したり朗読したりする。 日常よく使われる敬語やことわざ等を理解し、使う。 毛筆を使って、その特徴を生かして書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ノート、プリント 音読 定期テスト 漢字検定模試 毛筆作品
b: 思考・判断・表現	聞くこと・話すこと	<ul style="list-style-type: none"> 話し手が伝えたいことに注意して聞き、話の内容を捉える。 自分の考えが相手に伝わるように話す。 目的に応じて話し合い、考えを広げたりまとめたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 話し合い活動 授業での発表、発言 ノート、プリント 聞き取りテスト
	書くこと	<ul style="list-style-type: none"> 事実と感想を区別して、自分の考えが伝わるように、文章を書く。 テーマに合わせて、伝えたいことを、詩や川柳などで表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ノート、プリント 作文、礼状等 定期テスト
	読むこと	<ul style="list-style-type: none"> 事実と感想、意見などとの関係を押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握する。 目的を意識して文章の中から必要な情報を見つける。 	<ul style="list-style-type: none"> ノート、プリント 小テスト 定期テスト
c: 主体的に学習に取り組む態度		<ul style="list-style-type: none"> 思いや考えを伝え合おうとする。 言葉や文字について関心を高め、進んで読書をする。 学習に積極的に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習に取り組む姿勢 授業での発表、発言 ノート、プリント 提出物等

関連する行事等

1年: 万葉ウォーク(4月) 体育大会(5月) 職場見学(7月) トライアル就業体験(9月、1月) 文化祭(10月) 社会見学(11月)
2年: 体育大会(5月) 社会見学(9月) 就業体験(6月、11月) 文化祭(10月)
3年: 体育大会(5月) 職場見学旅行(9月) 就業体験(6月、11月、1月) 文化祭(10月)
全学年: 公益財団法人 日本漢字能力検定(年2回 希望者)

使用教科書

くらしに役立つ国語(東洋館出版社)

学習内容 <国語科 1学年>

	月	単元名 (時数)	学習のめあて
前期	4月	あいて もくてき おう はな 相手や目的に応じた話 かし方① ・自己紹介 ・職員室での話し方 ・目上の人との話し方 (5)	(知) 校内のいろいろな場面での場に応じた言葉遣いを知る。 (知) 敬語(丁寧語や尊敬語)の使い方を (思) 自己紹介文を考え、相手に伝わるように発表する。 (思) 友達の自己紹介を聞いて内容を捉え、要点を簡単にメモする。 (思) ロールプレイングを行い、役割に合った言葉遣いで正しく話す。
	5月	でんわ はな かた 電話での話し方① ・内線電話の話し方 ・電話での話し方(通 がくじ きんきゆうれんらく 学時の緊急連絡) (4)	(知) 内線電話の対応の仕方を (知) 通学時の緊急連絡の仕方や適切な情報の伝え方を知る。 (思) ロールプレイングを行い、電話を掛ける役、受ける役に分かれて、 正しくやり取りをする。
	5月	さくぶん 作文 ・万葉ウォークまたは たいいく たいかい 体育大会 (3)	(知) 原稿用紙の使い方や基本的な文章の構成を知り、正しい表記で作 文を書く。 (思) 自分の感想をが相手に伝わるよう工夫して文章を書く。 (思) 作文発表会で友達の作文を聞き、要点をメモする。 (主) 友達の発表を聞いて内容を捉え、感想を伝え合う。
	6・7月	かんたん ぶんしょう よ と 簡単な文章の読み取り ① ・随筆、エッセイ (4)	(知) 随筆、エッセイの簡単な文章を正しく音読する。 (思) 文章を読んで内容を捉え、簡単な問いに答える。 (思) 読んだ文章に関する問題を自作する。 (主) 興味のある本を読むなど、学習したことを実生活で生かそうとする。
	6・7月	れいじょう か かた 礼状の書き方① ・職場見学 (2)	(知) 時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を知る。 (思) 職場見学の感想や感謝の気持ちを手紙の書き方に従って書く。
	6・7月	ていき 定期テスト (1)	
	6・7月	かんたん ぶんしょう よ と 簡単な文章の読み取り ① ・随筆、エッセイ (2)	(知) 随筆、エッセイの簡単な文章を正しく音読する。 (思) 文章を読んで内容を捉え、簡単な問いに答える。 (思) 読んだ文章に関する問題を自作する。 (主) 興味のある本を読むなど、学習したことを実生活で生かそうとする。
	9月	あいて もくてき おう はな 相手や目的に応じた話 かし方② ・職場での話し方 (2)	(知) 職場で想定される場面での適切なやり取りの仕方について知る。 (思) ロールプレイングで、役割に合った正しい言葉遣いで話す。
	9月	でんわ はな かた 電話での話し方② ・帰宅電話の掛け方 ・欠席、遅刻電話の掛 け方 (2)	(知) 就業体験での帰宅連絡や欠席、遅刻するときの電話の掛け方を知 る。 (思) 電話を掛ける役、受ける役に分かれたロールプレイングで、正しくや り取りをする。

	月	単元名 (時数)	学習のめあて
後期	10月	れいじょう か かた 礼状の書き方② ・第1回トライアル就 業体験 (2)	(知) 時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を知る。 (思) 就業体験の成果や課題、感想等を全体の構成を考えて書く。
		もうひつ 毛筆① ・文化祭作品作り (2)	(知) 毛筆の特徴を知り、字形や文字の大きさ、線の太さに気を付けて書く。
		さくぶん 作文 ・文化祭 (3)	(知) 原稿用紙の使い方や基本的な文章の構成を知り、正しい表記で作文を書く。 (思) 自分の感想を相手に伝わるよう工夫して文章を書く。 (思) 作文発表会で友達の作文を聞き、要点をメモする。 (主) 友達の発表を聞いて内容を捉え、感想を伝え合う。
	11月	ひょうげん いろいろな表現 ・ことわざ、慣用句 (5)	(知) ことわざや慣用句の意味や使い方を知り、文中で活用する。
	12月	じしよ つか かた 辞書の使い方① ・国語辞典 (3)	(知) 国語辞典の使い方を知り、分からない言葉の意味や生活の中でよく使う言葉を調べる。 (知) web検索での言葉の調べ方を知る。 (主) 意味の分からない言葉について、進んで調べる。
		ねんがじょう か かた 年賀状の書き方 (2)	(知) 年賀状の意味や出し方、宛名面の書き方や年始の挨拶文などを知り、相手に応じて適切に書く。 (主) 身近な人に年賀状を書くなど、学習したことを実生活で生かそうとする。
		ていき 定期テスト (1)	
	1月	もうひつ 毛筆② ・書初め (2)	(知) 毛筆の特徴を知り、字形や文字の大きさ、線の太さに気を付けて書く。
		あいて もくてき おう はな 相手や目的に応じた話し方③ ・職場での話し方 (2)	(知) 職場で想定される場面での適切なやり取りの仕方について知る。 (思) ロールプレイングで、役割に合った正しい言葉遣いで話す。
	2・3月	れいじょう 礼状の書き方③ ・第2回トライアル就 業体験 (2)	(知) 時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解する。 (思) 就業体験の成果や課題、感想等を全体の構成を考えて書く。
		かんたん ぶんしやう よ と ② 簡単な文章の読み取り ・説明文、物語文 (5)	(知) 説明文や物語文の簡単な文章を正しく音読する。 (思) 文章を読んで内容を捉え、簡単な問いに答える。 (思) 読んだ文章に関する問題を自作する。 (主) 興味のある本を読むなど、学習したことを実生活で生かそうとする。
		じしよ つか かた 辞書の使い方② ・漢字辞典 (3)	(知) 漢字辞典の使い方を知り、漢字の読み方などを調べる。 (知) web検索での漢字の調べ方を知る。 (主) 意味や読み、筆順等の分からない漢字について進んで調べる。
ていき 定期テスト (1)			
通年		かんじけんてい む がくしゅう 漢字検定に向けた学習 (3)	(知) 実力に応じた級の漢字を、正しく読んだり、文や文章の中で正しく書いたりする。 (主) 漢字の読み書きの学習に意欲的に取り組む。
		き と 聞き取り (3)	(思) 60字から100字程度の文章を聞いて内容を捉え、要点をメモする。

学習内容 <国語科 2学年>

	月	単元名 (時数)	学習のめあて
前期	4月	あいて もくてき おう はな 相手や目的に応じた話 かし方① たしやしょうかい ・他者紹介 (2)	(思) 友達にインタビューして得た情報を紹介文にまとめ、発表する。 (思) 友達の発表を聞いて内容を捉え、要点をメモする。 (主) 友達の発表を聞いて内容を捉え確認したいことについて質問する。
		あいて もくてき おう はな 相手や目的に応じた話 かし方② みちあんない こうない ・道案内(校内) (5)	(知) 分かりやすい道案内の仕方について知る。 (思) 目的地へ案内するための説明文を考える。 (思) 案内をする側、される側でロールプレイングを行い、感想を伝え合う。
	5・6月	かんたん ぶんしょう よ と 簡単な文章の読み取り ① ・パンフレット (5)	(知) 社会見学の見学先のパンフレットを正しく音読する。 (思) パンフレットを読んで内容を捉え、簡単な問題に答える。 (思) 読んだ文章に関する問題を自作する。 (主) 自作問題を友達と積極的に解き合う。 (主) 施設のパンフレットを読むなど、学習したことを実生活で生かそうとする。
		さくぶん 作文① たいいくたいかい ・体育大会 (3)	(知) 原稿用紙の使い方や基本的な文の構成を理解し、正しい表記で作文を書く。 (思) 自分の感想が相手に伝わるよう工夫して書く。 (思) 作文発表会で友達の作文を聞いて内容を捉え、要点をメモする。 (主) 友達の発表を聞いて内容を捉え、感想を伝え合う。
		あいて もくてき おう はな 相手や目的に応じた話 かし方③ しょくば はな かし ・職場での話し方 (1)	(知) 職場で想定される場面での適切なやり取りの仕方について理解する。 (思) ロールプレイングを行い、役割に合った言葉遣いで正しく話す。 (主) 先生や体験先の人に敬語を使うなど、学習したことを実生活で生かそうとする。
	7月	れいじょう か かし 礼状の書き方① だい かいしゅうぎょうたいけん ・第1回就業体験 (2)	(知) 時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解する。 (思) 就業体験の成果や課題、感想等を全体の構成を考えて書く。
		ていき 定期テスト (2)	
	9月	し かんしょう そうさく 詩の鑑賞、創作 こうか かし ・校歌の歌詞 じゆうし とう ・自由詩 等 (6)	(思) 自由詩を鑑賞し、言葉の意味を考えたり、情景を想像したりする。 (思) 詩の一部を自分の言葉で書き表す。 (思) テーマを基に、友達と話し合っ共同で一つの詩を創作する。 (主) 詩の共同創作で、よりよい言葉を選ぶために積極的に意見を出す。

	月	単元名 (時数)	学習のめあて
後期	10月	詩の群読 し ぐんどうく	(知) 言葉の意味や内容をイメージし、声の大きさや調子を考えながら読む。 (思) 自分の担当箇所を一人、グループ、全員など形態に応じ声をそろえて読む。 (3)
		作文② ぶん ぶんかい ・文化祭	(知) 原稿用紙の使い方や基本的な文の構成を理解し、正しい表記で作文を書く。 (思) 自分の感想が相手に伝わるよう工夫して書く。 (思) 作文発表会で友達の作文を聞いて内容を捉え、要点をメモする。 (主) 友達の発表を聞いて内容を捉え、感想を伝え合う。 (3)
	11・12月	簡単な文章の読み取り かんたん ぶんしょう よ と ② しんぶん ざっし ・新聞、雑誌	(知) 新聞や雑誌の記事を正しく音読する。 (思) 記事を読んで内容(いつ、どこで、だれが、なにを、なぜ、どのように)を捉え、簡単な問題に答える。 (思) 読んだ記事に関する問題を自作する。 (主) 自作問題を友達と積極的に解き合う。 (主) 家で新聞や雑誌を読むなど、学習したことを実生活で生かそうとする。 (6)
		礼状の書き方② らいじょう か かた ・第2回就業体験 だい かいしゅうぎょうたいけん	(知) 時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解する。 (思) 就業体験の成果や課題、感想等を全体の構成を考えて書く。 (2)
		定期テスト ていき	(2)
	1・2月	毛筆 もうひつ ・書初め かきぞ ・毛筆作品の臨書 もうひつさくひん りんしょ	(知) 毛筆の特徴を知り、字形や文字の大きさ、線の太さや構成に気を付けて書く。 (知) 手本とする毛筆作品の特徴を捉え、字形、文字の大きさ、線の太さ、運筆の仕方等に気を付けて書く。 (4)
		定期テスト ていき	(2)
	3月	作文③ ぶん ぶんかい ・課題作文 かだいさくぶん	(知) 原稿用紙の使い方や基本的な文の構成を理解し、正しい表記で作文を書く。 (思) いろいろなテーマについて、事実と感想、意見とを区別して作文を書く。 (5)
		1年間のまとめ ねんかん	(思) ノートや学習プリント等を見返して、1年間の学習を振り返る。 (1)
	通年	漢字検定に向けた学習 かんじけんてい む がくしゅう	(知) 実力に応じた級の漢字を、正しく読んだり、文や文章の中で正しく書いたりする。 (主) 漢字の読み書きの学習に意欲的に取り組む。 (4)
聞き取り き と		(思) 100字から200字程度の文章を聞いて内容を捉え、要点をメモする。 (思) 文章を聞いて内容を捉え、簡単な問いに答える。 (4)	

学習内容 <国語科 3学年>

	月	単元名 (時数)	学習のめあて
前期	4月	あいて もくてき おう はな 相手や目的に応じた話 ① かし方 ・他者紹介	(知) 声の大きさ、速さ、要点等、相手に伝わるような質問や発表の仕方について理解する。 (思) 先生にインタビューして得た情報を紹介文にまとめ、発表する。 (思) 友達の発表を聞いて内容を捉え要点をメモする。 (主) 友達の発表を聞いて内容を捉え、確認したいことについて質問する。
		あいて もくてき おう はな 相手や目的に応じた話 ② かし方 ・道案内(校外)	(知) 分かりやすい道案内の仕方について理解する。 (思) 目的地への案内の説明文を考える。 (思) 案内をする側、される側でロールプレイングを行い、感想を伝え合う。
	5・6月	かんたん ぶんしょう よ と 簡単な文章の読み取り ① ・ガイドブック	(知) 職場見学旅行の見学先のガイドブックを正しく音読する。 (思) 文章の内容を捉え、簡単な問題に答える。 (思) 読んだ文章に関する問題を自作する。 (主) 自作問題を友達と積極的に解き合う。 (主) 旅行先のガイドブックを読むなど、学習したことを実生活で生かそうとする。
		さくぶん 作文① ・たいいくたいかい ・体育大会	(知) 原稿用紙の使い方を守り、正しい表記で文章を書く。 (思) 考えや気持ちが相手に伝わるように、説明や例を加えたり描写を工夫したりする。 (思) 作文発表会で友達の作文を聞いて内容を捉え、要点をメモする。 (主) 友達の発表を聞いて内容を捉え、感想を伝え合う。 (主) 友達の書いた文章のよいところを見付け、自分の表現に生かそうとする。
	6・7月	れいじょう か かた 礼状の書き方① ・だい 1 回就業体験	(知) 時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解する。 (思) 就業体験の成果や課題、感想等を相手に伝わるよう工夫して書く。
		ていき 定期テスト	
	9・10月(文化祭前まで)	さくぶん 作文② ・しょくばけんがくりょこう ・職場見学旅行	(知) 原稿用紙の使い方を守り、正しい表記で文章を書く。 (思) 考えや気持ちが相手に伝わるように、説明や例を加えたり描写を工夫したりする。 (思) 作文発表会で友達の作文を聞いて内容を捉え、要点をメモする。 (主) 友達の発表を聞いて内容を捉え、感想を伝え合う。 (主) 友達の書いた文章のよいところを見付け、自分の表現に生かそうとする。
		し せんりゅう かんしょうそうさく 詩・川柳の鑑賞創作 ・ていけいし ・定型詩 ・くかい ・句会	(知) 川柳の形式を理解し、五七五のリズムに合うように音読したり、言葉を選んで作品を作ったりする。 (思) 俳句や川柳、短歌等を鑑賞し、情景や心情を考える。 (思) 季節やテーマに合わせて、伝えたいことを定型詩で表現する。 (思) 創作した定型詩に込めた思いや工夫した点などを発表する。 (主) 友達の作品を鑑賞し、感想や良い点を積極的に伝え合う。

	月	単元名 (時数)	学習のめあて
後期	10・11月	あいて もくてき おう はな 相手や目的に応じた話 かた し方③ はなしあ ・話し合い (3)	(思)テーマに対しての自分の考えをワークシートにまとめ、発表する。 (思)友達の見解と自分の考えとを比較して似ているところや異なるところに気づき、考えを広げる。 (主)友達と相談して話し合いのテーマを選ぶ。 (主)テーマについて友達と積極的に意見を交換する。
		れいじょう か かた 礼状の書き方② だい かいしゅうぎょうたいけん ・第2回就業体験 (2)	(知)時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解する。 (思)就業体験の成果や課題、感想等を相手に伝えるよう工夫して書く。
	11・12月	かんたん ぶんしょう よ と 簡単な文章の読み取り ② とりあつかいせつめいしょ ・取扱説明書 (4)	(知)医薬品の取扱説明書を正しく音読する。 (思)文章の内容を捉え、簡単な問題に答える。 (思)読んだ文章に関する問題を自作する。 (主)自作問題を友達と積極的に解き合う。 (主)家で説明書を読むなど、学習したことを実生活で生かそうとする。
		ていき 定期テスト (1)	
	1・2月	さくぶん 作文④ そつぎょう ようさく ・卒業アルバム用作 ぶん 文 (5)	(知)原稿用紙の使い方を理解し、正しい表記で文章を書く。 (思)3年間の思い出や感想、卒業後の目標などを文章で表す。
		れいじょう か かた 礼状の書き方③ だい かいしゅうぎょうたいけん ・第3回就業体験 (1)	(知)時候の挨拶や文章の構成など、手紙の適切な書き方を理解する。 (思)就業体験の成果や課題、感想等を相手に伝えるよう工夫して書く。
		かんしゃ てがみ 感謝の手紙 せんせいあて ・先生宛 かぞくあて ・家族宛 (5)	(知)手紙の適切な書き方を理解し、正しい表記で文章を書く。 (思)感謝の気持ちが伝わるように、表現を工夫して書く。 (主)お世話になった保護者や先生に、感謝の気持ちを込めて手紙を書く。
	通年	かんじけんてい む がくしゅう 漢字検定に向けた学習 (3)	(知)実力に応じた級の漢字を、正しく読んだり、文や文章の中で正しく書いたりする。 (主)漢字の読み書きの学習に意欲的に取り組む。
		きと 聞き取り (2)	(思)300字から400字程度の文章を聞いて内容を捉え、要点をメモする。 (思)文章を聞いて内容を捉え、簡単な問いに答える。